

税金は皆んなのために使われる

税金は皆んなのために使われる。私たちが豊かな暮らしをしていくために、国はいろいろな活動を行なっていますが、必要な費用は、その社会の構成員が分担していかなければなりません。これが税金というわけです。

昭和四十九年度の国の一般会計予算は、十七兆九千九百四億円で、このうち八〇%が税金でまかなわれています。

(参照、当町の昭和四十九年度一般会計予算は、八億一千二百九十五万円)

一、国民の健康や生活を守るために不幸にして病気やケガをした場合には、医療保険が適用されて、無料か少ない負担で十分な治療が受けられます。また、老齢になつて働けなくなり収入もなくなつた場合には、厚生年金や国民年金などの年金保険の制度があります。医療保険と年金保険は、いずれも国民のすべてがその適用を受けることができ、これに必要な経費

をまかなうため、国民が納める保険料のほかに国の金がかかり注ぎ込まれています。ことしの予算では、社会保険は一兆六、五九六億円となっています。

また、いろいろな事情で生活に困り、最低限度の生活もできなくなつたときには、生活保護制度によつて保護の手がさしのべられています。

このほか、老人ホームや保育所、心身障害者の保護施設をつくつたり、六十五歳以上の寝たきり老人や七十歳以上の人の医療を無料に

妻の長塚文

主人が病で倒れたのは昭和四十六年の春も終り頃でした。まだ、働き盛りでこれから仕事をまとめていこうという矢先に、突然脳卒中に見まわれ、右半身がマヒしてしまつたのです。医師の診断は「脳血栓」との事でした。約

国民年金制度を知って

長塚 行方 通江

して訓練に励みました。こうして発病、退院、再入院と、またたく間に、三年近い歳月が過ぎてしまいました。この間、私は主人を看護しながら職場の老人ホームでは主人と同様に、身体の不自由なおしりや身よりのない方々のお

世話をしてまいりました。世の中にはたくさん寝たきり老人や身体障害で働けなくなつた不幸な人々が、ひっそりと生きています。本人は無論、家族もどうして生活していくかと毎日悩んでいるのです。

め、障害の程度に応じて認定された年金が支給されることを聞き、役場で申請から受給までの一切の手続きをお願いし、また診療に忙しい先生には診断書を書いていただき、こうして皆様の御好意でスムーズに年金をいただけるよう

になりました。主人も私も気持ちのうえにゆとりができて、また新たな気持ちで病気を克服してゆく力も湧き、新ためて国民年金に加入して、よかつた痛切に感じていた。このつたない投稿が、どなたか一人にでも共感をいだいただけたらと筆をとりました。

二カ月の自宅療養の後入院し、内科治療を受けながら失われた右手の機能を少しでも取り戻したいと、リハビリテーションを受けました。杖を頼りに一歩、一歩床を歩き、逃げる鉛筆を懸命に握つて小学校一年生のように字を書く練習を始めました。一カ月、三カ月、半年と病状の安定と並行

の中で、障害者となつた人々の

た

◎ 九月の納税

九月は固定資産税第三期分および国民健康保険税第四期分の納期です。先にお渡しした納付書により納付して下さい。納期限は九月三十日です。

なお、本年度より納付書は一年分まとめて送付してありますので、今までのように納期ごとに発送しませんから御了承下さい。

三、教育と科学技術の振興のために我が国の経済や文化の発展は、世界で最も普及している教育によつて行なわれていることはいまや明らかです。

学校の先生の給与や校舎の建設教科書の配付など、国や地方公共団体に負担している教育費は、昭和四十七年度の実績で一人当たり、小学生で十五万八千円、中学生十七万七千円、高校生(全日制)二十万九千円です。このほか私立高校に対しても援助しています。

また、時代の要請にこたえて、宇宙開発や海洋開発、大型工業技術の開発や新エネルギー技術の研究開発技術の振興にも力を入れています。

このように教育と科学技術の振興のために一般会計から十一・五%に当る一兆九、六三三億円が使われています。(次号へ続く)